

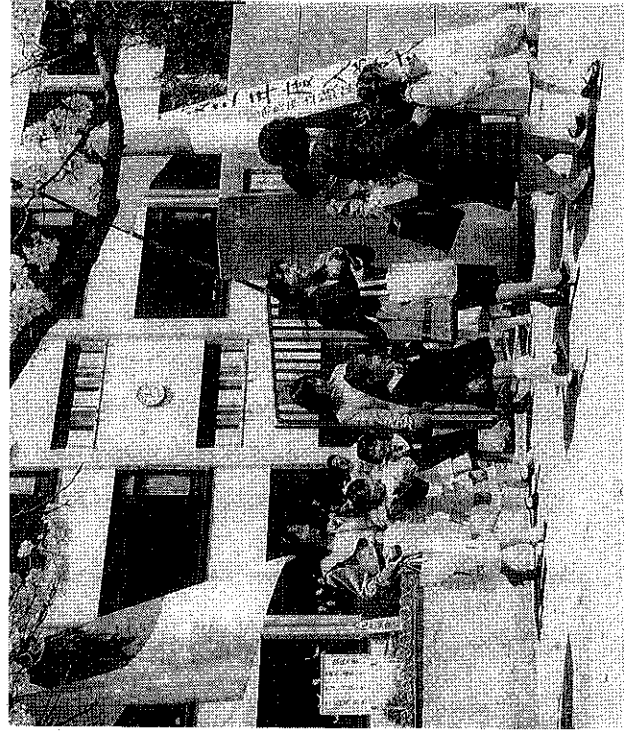
No.26

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会だより
編集委員



〒630 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎ (0742) 34-4734

奈良市議会だより



希望に胸ふくらませる小学新入生たち

一般会計予算など平成三年度関係議案四十件、追加提案された人事案件など七件、合わせて五十九件が審議され、いずれも原案とおり可決しました。中心議題である平成三年度

今議会では、市長専決処分など十二件の報告のあと平成二年度関係議案十二件、一

五月定例会

平成三年三月定例会は、三月一日から同十五日までの十五日間の会期で開きました。審議の中心となった平成三年度予算は、総額で千四百三十三億八千三百万円となり、前年度に比較して一・五%の増と伸び率は低いものの、市単独事業を重点に新規事業が多く盛り込まれた予算となりました。

平成三年度

総額千四百三十三億八千三百万円を突破

新規事業を大幅増

JR奈良駅周辺に代表される都市基盤の整備と歴史的町並みが残っている奈良町の保存整備を積極的に進めるとともに、地域経済の構造変化、高齢化社会への対応等市民ニーズを的確にとらえ、生活に密着した魅力ある地域づくりを進めていくことが強く期待されている。したがって行財政運営に当たっては、健全財政の維持確立を図るとともに、昨年に策定した基本構想の将来都市像一歴史と自然と生活文化が織りなす創造と交流の世界都市「奈良」の実現を図る施策を積極的に計上することとして編成したと説明されております。

先に請願書が提出され、昨年の九月議会で採択をした市議会議員及び市長の選挙における任意制選挙公報の発行に関する議案が可決され、今回の市議会議員選挙から適用されることになりました。人事案件では、公平委員会委員の田中義雄氏の再任、固定資産評価審査委員会委員の岩崎弘氏の再任、同じく野呂誠氏の選任に同意し、人権擁護委員の候補者に大西利

明氏、谷口光明氏、中谷富士夫氏、西口治氏、藤本真典氏を推薦することに同意しました。

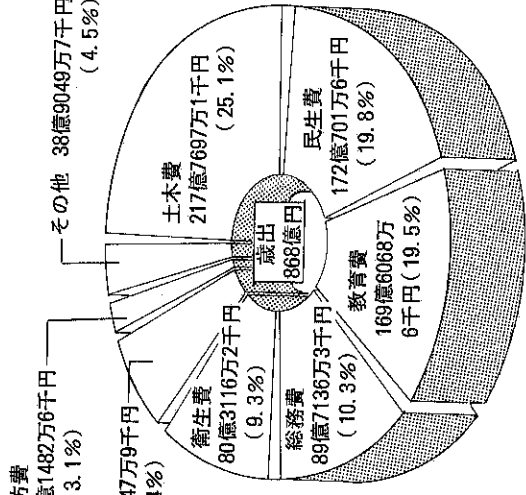
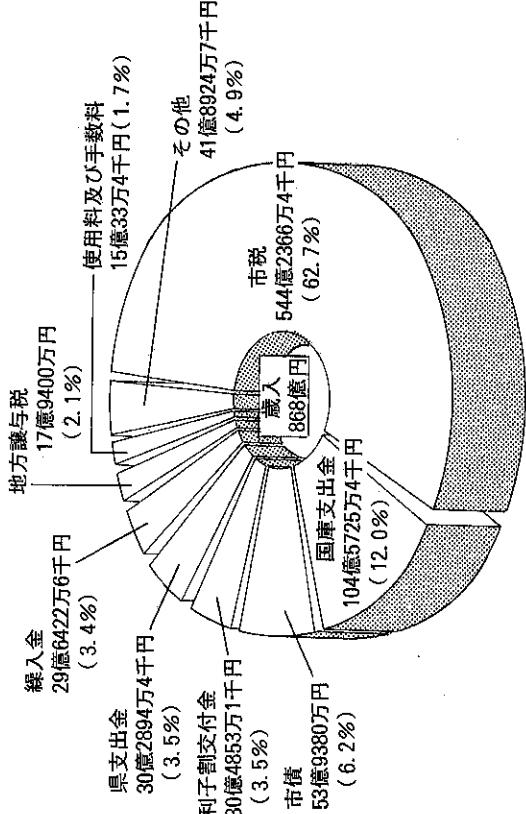
平成三年度予算は、一般会計が八百六十八億円で対前年度比二・二%の増、十特別会

計合計では四百六十一億四千七百六十六万四千円、対前年度比九・六%の増、三公営企業会計合計では四百四億三千六百二十万七千七百円、対前年度比二七・〇%の減、これら全会計合計では千四百三十三億八千三百八十八万四千円、対前年度比一・五%の小幅な増となっています。一般会計歳入では、市税が

一般会計868億円

前年度より2.2%増の緊縮型

一般会計予算のあらまし



五百四十四億二千三百六十六万四千円と対前年度比八・二%の増となり、自主財源合計は六百十四億六千四百九十四万四千円と全体の七〇・七%を占めています。一方歳出では、土木費が二百十七億七千六百九十七万一千円と全体に占める割合が二五・一%と一番多く、以下

民生費一九・八%、教育費一九・五%、総務費二〇・三%の順となっています。また、投資的経費は二百六十九億五百三十八万五千円となり、対前年度比八・二%の減となっています。これは佐保川小学校など大型事業が前年度に完了したためでありませんが、反面、市単独事業を中心とした

新規事業が前年度より大幅に増えています。以下は、重点施策項目ごとの主な新規事業等です。

- 一、豊かな人間性と市民文化を育むまちづくり
 - 仮称奈良市史資料館建設
 - 仮称奈良町美術館用地取得
 - ならまちトリエンナール・建築トリエンナール・市民トリエンナール準備
- 二、うるおいのある快適で安全なまちづくり
 - 地域冷暖房システム設計
 - 市民ホール国際設計競技
 - 東部地域等の上水道整備
 - ごみ処理機器購入費補助(簡易コンポスト・焼却炉)
 - 資源回収活動奨励補助
- 三、やすらぎと生きがいのあるまちづくり
 - 在宅型居宅老人託老ホーム送迎事業
 - 地域歯科保健医療活動センター建設補助
- 四、人権が尊重されるふれあいのあるまちづくり
 - 仮称人権啓発センター建設
 - 梅園住環境整備事業
- 五、活力と魅力ある地域経済を培うまちづくり
 - 仮称奈良町格子の家建設
 - (財)奈良市勤労者福祉サービスセンター運営補助

意見書

今定例会で可決し、政府に提出された意見書と要旨は次のとおりです。
▽朝鮮民主主義人民共和国との国交正常化に関する意見書
政府においては、速やかに日本と朝鮮民主主義人民共和国間国交の国交正常化に向けて努力されるよう強く要望する。

答 弁

財 政

三億九千万円の影響 国庫補助率削減で

問 国庫補助率削減の暫定措置による公共事業への影響はどうか。
また公共用地取得事業特別

会計で前年度より三十四億円起債が増加している。後年度における公債費比率、起債制限比率はどうか。
答 補助率の還元については全国市長会、全国市議会議長会などで国に対して強く要望してきたが、最終的に大蔵、自治、建設の三省の協議により昭和六十一年度ベースに決

都市整備

コミュニティ住宅来春完成 市民ホールは平成八年

問 来春のトリエンナーレまでには、十四階建て、百八十世帯が同居できるコミュニティ住宅ができるか。

るが、多目的ホール、百貨店、複合センター事業化の進め具合はどうか。
また、JR線の高架化や駅

三月五、六、七日の本会議では八人の議員が質疑・一般質問を行いました。今定例会では、基本構想の実現を図るべく編成された平成三年度予算案を中心に審議が行われ、西奈良地区の駅前整備計画、世界建築博のイベントとして来春に開催されるトリエンナーレ、さらに、東部地域でのゴルフ場の新・増設や中国文化村、東部地域へのアクセス道路、ごみ、排ガス問題、福祉、教育などについて質問がありました。

以下は、各議員の質疑・一般質問と市長、関係理事者の答弁の要旨です。

本 会 議

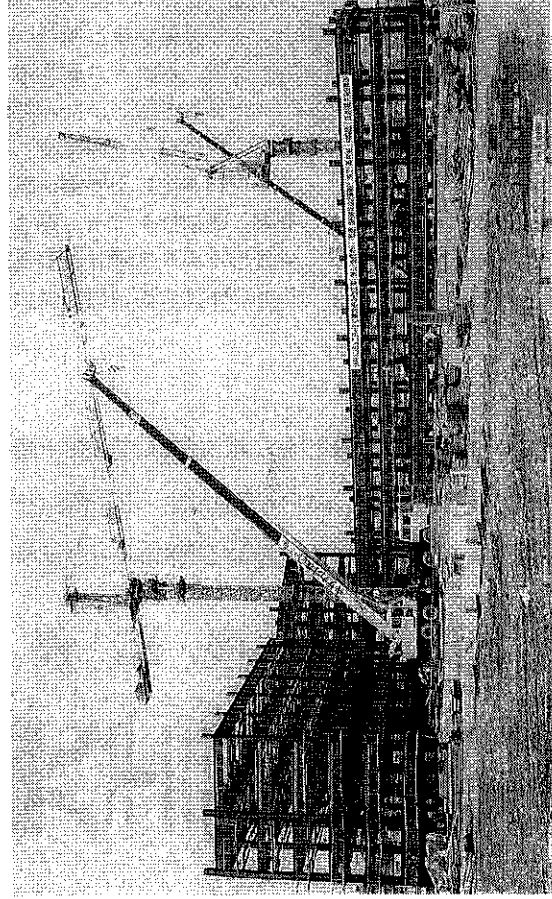
基本構想の実現へ向けて 市民生活密着のまちづくり

ビルに対してJR西日本は、どんな反応をみせているのか。
答 来年のトリエンナーレまでに完成するのは、コミュニティ住宅と奈良町の写真美術館である。市民ホールの完成は、平成八年頃、ホテルは七年頃になる予定だ。
JRの高架化での西日本との協議は、二カ月に一回、県を交えて協議をしている。駅ビルは、高架が決定しないと方針が出ないので、今のところJRからは提示がない。

学園前駅周辺整備 信託方式で再開発

問 西奈良地区の駅前整備のスケジュールと、蒼池も含め学園前の整備は今後どのよ

うに進められるのか、また西奈良の一部で公共下水道が整備されていないところもあり、住民から不満が出ている。
答 西大寺駅北側は、平成九年に、南側は十年に、学園前駅南側の市街地再開発は七年に完成したいと考えている。
蒼池については、近くの公園住宅建替に伴う進入路が確保できれば整備を進め、地域の方が利用できる施設を考えていきたい。
西部出張所と西部公民館は、人口の急増で狭くなったので隣りの生命保険会社と信用金庫の三つをあわせて信託方式で再開発できないか打診をしているところである。
西部地区の下水道の遅れの原因は、私道が多いため、土地の所有者との交渉を進めて早期に完成したい。



工事が進む仮称コミュニティ住宅（三条本町旧国鉄停車場跡）

行政姿勢

条例で拘束される住民

マンション進出止めるため

問 奈良町の保存は、地元との話し合いより条例を先行させたために地元民が反対している。条例で規制されると、先代から受け継いでいる財産が自由にならない。拘束されることになる。
答 条例を早く制定したのは、あの区域に、マンションやビルの進出が激しかったためであり、地区指定は今後住民との話し合いの中で進めていきたい。
条例制定によって、マンションの進出は止まったと思う。

行政効果を考えよ 指定文化財の模型

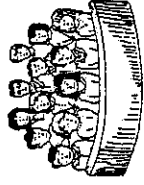
問 市指定の文化財となった青田家の模型を作るために、四千百万円を計上しているが、教育委員会ですべて決めたのか。
安政年間に建てられた伝統のある家屋なら、保存のために管理や修理の問題が委員会で論議されるのが妥当だと思う。
現存する家屋の十分の一の模型の製作が行政上必要なか、行政効果をもっと考えねばならない。この費用を建物の管理や修理に回して、見学者や観光客に実物の建物を見せるべきではないのか。
答 教育委員会は、昨年十二月十九日に開き、平成三年度の予算要求の説明があった。その中で、青田家は、長い間、改築もせず残され、当時

の商家の暮らしが、よく分かるようになってきている。
しかし、現在、この家屋は家人が住んでいるので、公開には限度がある。このため模型を作りたいということでは、算要求を了解したのが経過である。
市民との対話必要
開かれた市政に

問 昨年、可決された基本構想による十年間のまちづくりがスタートするが、市民の意見、要望を市政に反映する

議会を傍聴してください

議会の本会議は、公開が原則です。どなたでも傍聴できます。市民のみならず、市民の生活に直結した重要な問題を審議する本会議を傍聴していただく機会を本会議は年4回（3月・6月・9月・12月）開催させていただきます。本傍聴には議事事務局034-4734へお問い合わせください。



ために、市民に開かれた市政の推進が必要だ。
このためには、なによりも行政と市民との対話が必要。また、市民の立場に立って、仕事を考えることも大切な。現在のよう行政主導ではだめではないか。
答 基本構想の策定には、アンケートの実施やシンポジウムを開いたり、学識経験者等による総合計画審議会の答申も得ている。
しかし、今後中・長期にわたる市政の計画、実施には、できるだけ多くの市民の協力を得て、基本構想の大きな目標の実現に向けて進むよう決意を新たにしたい。

児童福祉

公私保育所に較差 保母の給与是正を

問 現在、市内に二十八の公立保育所と、十二の民間保育所がある。
新年度予算をみると、公立では、一人当たり月額九万二千三百円、民間では、六万九千九百円、月額三万四千四百円の差がある。これが、保母さんの給料には返って来て、初任給では変わりはないが、勤続年数が長くなるほど給料に差がある。必要な備品や保育用品もままならない。早期に改善すべきではないか。
答 保育所における措置に公・民較差はないと信じている。較差が出るのは保母の給与であるが、これの解消のため補助金も出している。民間保育所としての経営方針もあり、いつときにはいかないが解消努力を続けていきたい。

質問と

東部開発

懸念される水源汚濁

東部のゴルフ場開発

問 東部地域でのゴルフ場の新・増設により既設のゴルフ場とともに一層の水源汚濁が懸念され、新・増設反対への多数の署名運動や請願が寄せられている。平城京がわずから七十年余りで遷都をした原因は生活に必要な建築材や燃料の薪を東部山間に、また瓦の生産を平城山に求めたことから森林の伐採による自然破壊で水源の保全機能が極度に低下し、水質悪化からの疫病が流行したためと言われている。

この経験を繰り返してはならないが、現在、東部には、二百七十坪の中国文化村と三十四・二坪の積水化学工場の建設が決定され、さらに二カ

所のゴルフ場の新・増設が計画されている。市長は、これ以上のゴルフ場の開発を必要と考えているのか。

答 東部地域でのゴルフ場の建設については、地区住民の生活と健康を守ることと、東部地域の発展という二つの面があり、さらに私権を守る必要もあるので十分に考えねばならない。

なお、ゴルフ場開発についての指要綱は、四十八年に策定したもので陳腐となっているので見直しをせねばならない。

道路整備と上下水道

整備手法を検討中

問 東部地域に十年の目標で、上下水道の整備計画があるが、どのような手法を進めるのか。

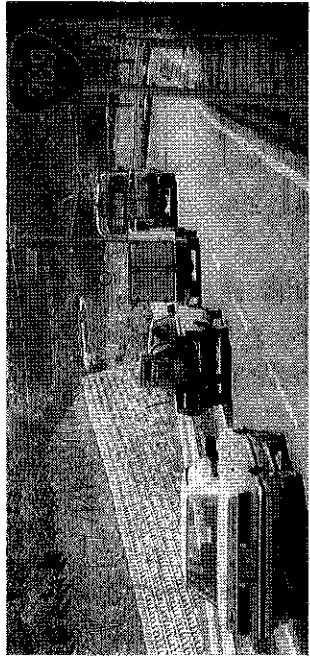
また、この地域に中国文化村の建設や積水の移転が計画されているが、市街地からのアクセス道の整備は、どうするのか。

答 下水道については、建設費、農林水産省、厚生省の事業があるが、どれを採用するか検討している。上水道は現在の簡易水道への直結を考えている。

東部へのアクセス道路は、いずれも県や国の所管なので整備を積極的に要望していく。

開発の誘発危険

問 東部ゾーンに上下水道が設置されると開発の誘発が危惧される。ゴルフ場増設や



東部へのアクセス道
国道三六九号線

開発には賛否両論があるが、設置の目的なり背景は何か、また上水道の費用負担はどのように考えているのか。

答 東部地域への給水区域拡大については、現在十八カ所の簡易水道と二十五カ所の水道未普及地があり、簡易水道は水源の水量と水質に問題がある。今後の東部地域の振興活性化や市民皆水道対策として市内全域を給水区域に拡大しようとするものである。

また開発については東部地域全体が市街化調整区域であり直ちに開発に結びつくとは考えられない。上水道整備は平成三年から設計に着手するので詳細な費用は分からないが、国庫補助の導人と受益者負担及び一般会計からの繰り入れにより対応したいと考えている。

平和行政

市内各所に平和モニュメント

委員会作って検討

問 平和宣言都市の奈良市としては、湾岸戦争を機に、平和の尊さをお互いに認識するため、市庁舎前の噴水池を活用して平和の彫刻を置くほか市内の各所に市民の作った平和のモニュメントを設置してはどうか。

答 美術・文化は平和の象徴なので、いま、彫刻のあるまちづくりを進めている。平和モニュメントについては委員会を設け検討してもら

問 モニュメントの作成は、市民の参加で行うべきで、広く市民に呼びかけ、浄財・カンパを募る委員会にしたい、また子供の作文や市民の戦争体験を市民によりに掲載してはどうか。

答 市民からの盛り上がりを取り市民にも参加をしてもらい、寄附された市民の名簿をモニュメントに記すことも考えている。

市民トリエナレ

会場は体育館

問 来春に行うトリエナレの三つの催しのうち市民トリエナレは、会場が鴻ノ池の中央体育館となっているが、これは、他の二つの催しの会場から遠い。もっと市民が自由に気軽に参加できるように、例えば、猿沢池の中央に舞台をつくってコンサートを楽しめるようにしてはどうか。

答 中央体育館は遠く、もっと近い場所が良いと思う。しかし雨天の場合心配なので体育館に決めたが、よく検討していきたい。

教育

増える子供の問題行動 実態例に応じて対応

問 小、中学生の問題行動は、小学生では喫煙、シンナー遊び、家出が増えている。さらに、高校一年生に多い中途退学は、中学での進路指導に問題があるので

はないか。

答 少年補導センターの調べによると、喫煙、家出、シンナー遊び等の問題行動が増加し相談件数は九百六十六件

と前年の三倍になっている。今後、青少年の行動実態例に応じて補導センターでの相談活動などの充実を図り、非行防止に努めてまいりたい。

高校の中退者は進路変更、学校への不応が大半である。本人の意に添わない進学の問題があり、親子が納得のいく進路指導を進めたい。

文化財補助の見直し

問 市内の文化財の修理、復旧等には市の文化財保護条例により補助金が交付されるが、文化財保護事業費補助金交付要綱では、国・県で八〇%出せば市の方で出せないとしている。現在、新薬師寺で行われている修理事業では総

事業費五億円のうち、国・県で四億円の補助があるため、市は補助金を交付していない。残りの一億円は寺にとっては大きな負担である。文化財の保存整備のため要綱の見直し

を考えるつもりはないか。



環境清美工場の煙突
(手前は工場内立体駐車場)

排ガスと子供の健康

早期に対策を

問 市の環境清美工場から発生する有害ガスのために、来春、開園、開校の左京幼稚園、左京小学校の保護者の間で、子供たちの健康が損なわれるとの不安を募らせている。

排ガス中の塩化水素濃度は厚生省基準をクリアしているというものの、東京都や愛知県のある工場と比較すると非常に高い。その理由は、第一に有害ガス除去装置が奈良市では乾式であるが、東京では湿式である、愛知は乾式であるが、それに加えてバグフィルターを採用している。第二は分別収集の徹底、第三に煙突の高さである、東京のものは奈良市の三倍の高さである。

塩化水素、硫酸酸化物等の有害ガス除去対策をどうするのか。

答 プラスチック系ごみの燃やせるごみへの混入は焼却施設に負担を生じ、焼却能力の低下、機器の損傷、塩化水素等の発生も懸念される。現在実施している四種分別をさらに細分化した分別収集とその徹底を十分検討したい。

ごみ焼却施設の塩化水素や窒素酸化物等の発生防止対策については、現在、専門機関に委託し、現状の把握と最大限実施可能な防止対策について検討を急いでおり、その結果をもとに早期に対策を講じたい。

中国文化村

出資は信用供与目的

問 平成十年の完成をめどにした中国文化村の会社は、資本金一億一千五百万円を奈

良市は、一千万円を出資しているが、株式の半分を持つ考えはないか。

答 この地域の開発は、第三セクターでなければ認められないという県の指導と、い

ま一つは、陝西省からの文物借入れのための信用供与の意味から出資しているのであり、経営権をうんぬんするつもりはなく、増株は考えていない。

予算特別委員会の審査概要

予算特別委員会は、一般会計など十四の平成三年度予算案及び奈良市職員定数条例の一部改正についてなど二十六議案の計四十議案を審査し、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。審査の主な内容は、次のとおりです。

文化庁機構を平城宮跡に

問 平城宮跡を中心とした学研都市古文化財ゾーンの計画は。
答 昨年文化財構想の研究委員会が発足した。朱雀大路の復元、オープンサイトミュージアムの構築、文化庁の移転等積極的に取り組んでいきたい。

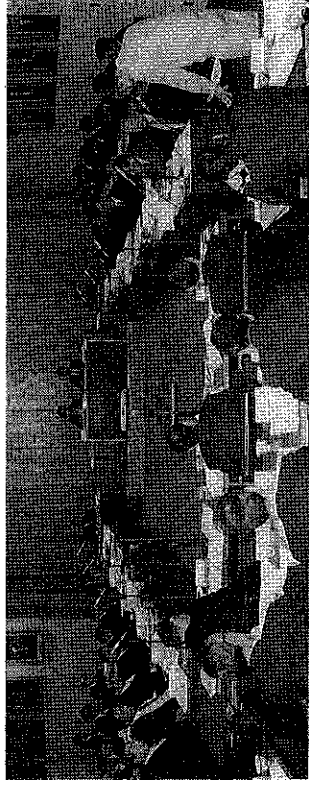
保育料値上げ理由

問 保育料の値上げ理由は。又保育所の増設計画があるのか。
答 保育料については、昭和六十一年以来、改定を行っておらず、国の保育料徴収基準との差が拡大するので、約四・八%の値上げをした。また、全国的な児童数の減少で、新設する状況ではないが、特に待機児童の多い西大寺近辺については、伏見保育園の定員を増加する。

南部土地改良事業

問 南部土地改良清美事業の第二工区の見通しは。
答 国庫補助申請の事務を本年秋ごろ開始する。補助の

条件として住民同意が必要であり、岩屋町の納得を得て、実施してまいりたい。



国民健康保険限度額アップ

問 国保会計は六十二年度より、単年度収支が黒字であるのに、保険料賦課限度額を引き上げる理由は何か。
答 高齢化社会による医療費の増高傾向、さらに地方税法の限度額の引き上げに伴い、現行の国の限度額四十二万円に改正を図るもので、高額所

ごみ減量化再資源化策

問 学校でのごみの減量化と再資源化の推進策は。
答 空き缶プレス機を小・中学校に配備し、児童・生徒が各家庭の空き缶を持参し、圧縮したものを市が回収し、売上金を学校に還元する。またコンポストを小学校に配備し、給食等のくずを堆肥化させ、花壇等の肥料に利用してもらう。

農業政策の取組み

問 農業政策に対する今後の取組みは。
答 農業の省力化や東部地域の圃場整備事業に取り組んでいる。また特産物の団地化の計画を積極的に進めるとともに、イチゴ苗の短期増殖法などの研究を近大農学部へ委託している。

購買動向調査

問 大型店出店に伴う消費者の購買動向とその影響は。
答 平成二年二月の調査では、まごころ出店による影響は表面化していない。

大店法規制緩和、消費者購買動向の量から質への変化等に対応すべく、平成三年度に購買動向調査を実施したい。

通学路を整備

問 写真美術館の駐車場整備により通行が増大すると思われる教育大学の南側道路の整備計画は。
答 当該道路は、高円高校、教育大附属幼稚園等の通学路となっているので拡幅整備をする計画である。

土地の公有化地元の協力で

問 史跡大安寺旧境内保存整備についての考え方は。
答 土地の公有化を進めているが、現在計画の一・五%が公有地となっている。今後、地元の協力を願うとともに、国の方に補助認承の増額を求めている。

日の丸、君が代斉唱本市の状況

問 新学習指導要領による卒業式、入学式での国旗掲揚国歌斉唱の本市の状況は。
答 昨年の小学校入学式は四十二校中、日の丸掲揚は三十八校、君が代斉唱は二十七校、中学校は十九校中、日の丸五校、君が代四校であった。実施は学校側の判断が第一である。

帰国子女対象の学校建設は困難

問 帰国子女を対象とした小学校を設置する考えはないか。
答 市町村立の学校については検討が必要で独立した学校をつくるのは難しい。

須川ダムの空素

問 ゴルフ場の農業使用と須川ダムの空素成分についての検査結果は。
答 農業の衛生管理問題には、高度の知識を要するので国の指導、基準に沿っていきたい。無農薬への努力は行う。須川ダムにおける硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の量は、水質基準の約五分の一で問題はない。しかし、市内対策会で検討し、監視を続ける。

取水せき近くのゴルフ場

問 興ヶ原簡易水道の水源地域に計画されているゴルフ

場開発は、布目川取水せきに近く無視できない。計画の見直しを働きかける考えはないか。
答 計画は現地点で承認していないが、水源流域に建設されるのであれば好ましくない。美態を把握し、今後慎重に対応したい。

- 予算特別委員
委員長 城本 幸夫
副委員長 中村 重信
大西 富雄 横田 利孝
日和佐 甫 萩田 義雄
山本 清 吉田 文彦
北尾 好章 中西 義次
福住 晴之亮 和田 晴夫
横井 健一 橋本 和信
藤原 好雄 大谷 督
廣岡 宇三郎

布目ダム視察 経済水道委員会

経済水道委員会では二月十一日、市東部の北野山・丹生町ではほぼ完成し、平成四年度の供用開始に向け最後の調整段階に入っている布目ダム

を視察しました。布目ダムは昨年十月から試験灌水が開始され、最高水位六十七・三メートル(貯水量千七百三十万トン)に近い水

例の一部改正
野鳥の森の新設
奈良市老人福祉センター条例の一部改正
老人福祉センター「西老春

奈良市水道事業の設置等に関する条例の一部改正
簡易水道事業を漸次廃止し水道事業に統合する事業を実施するに当たり、水道事

その他 3月議会で決まったこと

福祉資金貸付金特別会計を廃止し、これらを統合した福祉資金貸付金特別会計を新設
奈良市総合福祉センター条

の家」の新設
奈良市国民健康保険条例の一部改正
保険料賦課限度額を四十万円から四十二万円に引き

業及び簡易水道事業の経営の基本となるべき事項についての所定の改正

をたたえていました。委員はダムの内部まで入り、建設に当たっている水資源開発公団の担当者から説明を受けました。

議事日誌

- ☆一月
 - 9日 議会だより編集委員会
- ☆二月
 - 1日 議会だより第25号発行
 - 4日 教育厚生委員会
 - 8日 経済水道委員会
 - 13日 総務財政委員会
 - 15日 都市基盤整備特別委員会
 - 18日 企画建設委員会
 - 21日 経済水道委員会現地視察
 - 22日 内示会
 - ” 幹事長会
 - 27日 議会運営委員会
- ☆三月
 - 1日 三月定例会開会
 - 5日 本会議(質疑・一般質問)
 - 6日 問
 - 7日
 - 8日
 - 11日 予算特別委員会
 - 12日
 - 13日
 - 15日 三月定例会閉会

編集後記

桜が満開となった四月九日、四十三の市立小学校で一斉に入学式が行われました。一面には希望に胸ふくらませる新入生の写真を掲載しました。今年の市立小学校入学児童は約四千人。神妙な顔つきで式に臨んだ一年生も式を終わればいつもの笑顔で元気いっぱいにうれしさを表わしていました。